

## 【緊急調査】

### 群馬県内消費者に聞く「自動車燃料価格」に関する調査

群馬経済研究所 研究部副部長 伊勢和広

#### 調査のポイント

県内消費者の自動車燃料価格に関する考え方や価格上昇時の対応方針等を探るため、緊急アンケート調査を実施した。

#### 要約

- レギュラーガソリンについて、我慢できる限界は「160円以下」が最も多く、政府が目指すとする「170円程度」では半数近くの消費者が満足していない。
- 自動車燃料費の高止まりが続いた場合、「車の利用頻度を減らす」、「レジャーを控える」など生活スタイルの変更を行う消費者が多い。
- 自動車燃料価格高騰の影響度は、地域の交通インフラ事情や住民の生活スタイルと密接に結びついている。単なる価格対策にとどまらず、より総合的な見直しを進めることが、持続可能な地域経済の実現に向けた鍵となる可能性がある。